

## 予算審査特別委員会会議録

会議年月日	令和5年2月20日（月曜日）		
開 会	午前10時52分	閉 会	午後11時16分
場 所	本会議場		
出席委員 （31名）	委員長 魚崎 勇 副委員長 平野真理子 委 員 柳 大地 玉木 裕一 岡田 実 坂根 政代 水口 誠 谷口 明子 西尾 彰仁 中山 明保 加嶋 辰史 金田 靖典 岩永 安子 勝田 鮮二 米村 京子 浅野 博文 加藤 茂樹 吉野 恭介 星見 健蔵 西村紳一郎 足立 考史 太田 縁 吉田 博幸 伊藤 幾子 秋山 智博 長坂 則翁 石田憲太郎 岡田 信俊 寺坂 寛夫 砂田 典男 上杉 栄一		
欠席委員	雲坂 衛		
委員外議員	なし		
事務局職員	局 長 保木本英明 局 次 長 植田 光一 局 長 補 佐 毛利 元 議 事 係 長 中川 真理 庶 務 係 主 幹 石田久美子 議 事 係 主 任 萩原真智子 議 事 係 主 任 橋本 圭司 議 事 係 主 事 田中 真一		
傍 聴 者	3人		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前10時52分 開会

### 開会、委員長の互選

◆上杉栄一委員 ただいまから、予算審査特別委員会を開会いたします。

本日は、特別委員会設置後、初めての委員会でございますので、委員長が互選されるまで年長の私が委員長の職務を行います。

初めに、欠席委員について御報告いたします。雲坂衛委員より病気療養のため、本日の委員会を欠席する旨の届出がありましたので御報告いたします。

これより委員長の互選を行います。

委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。

この投票は、会議規則第126条及び第127条の規定により行われます。

この際お諮りします。会議規則第127条のうち、立会人を置く規定は、このたび準用しないこととしたいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 御異議なしと認め、そのように決定しました。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので申し添えます。それでは、これより投票により委員長の選出を行います。議場の出入口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

◆上杉栄一委員 ただいまの出席委員数は31名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆上杉栄一委員 投票用紙の配付漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆上杉栄一委員 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名で記入の上、前列柳委員より順次投票願います。

〔投票〕

◆上杉栄一委員 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了します。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

◆上杉栄一委員 開票を行います。

〔開票〕

◆上杉栄一委員 結果を御報告いたします。

投票総数31票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票30票、無効投票1票。有効投票中、魚崎勇委員28票、西村紳一郎委員1票、砂田典男委員1票。以上のおりであります。

したがって、魚崎勇委員が委員長に当選されました。

それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

〔魚崎 勇委員 登壇〕

◆魚崎 勇委員 ただいま、令和5年度予算審査特別委員会委員長に選出いただきました魚崎勇でございます。5年度当初予算は、近年の社会情勢に対応した予算、また、10年、20年、30年後を見据えた、未来への投資や次世代の市民も安心して暮らせる鳥取市の明るい未来をつくる

ため取組を行う予算が提案されています。各予算審査委員の皆様には、市民の安全、安心を目指し、迅速かつ丁寧な審査をいただきますようお願いして、挨拶とさせていただきます。

（拍手）

◆上杉栄一委員 以上で、私の職務を終え委員長と交代します。

〔上杉栄一委員 自席へ、魚崎 勇委員 委員長席へ〕

#### 副委員長の互選

◆魚崎 勇委員長 これより、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選につきましては、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。

この投票は会議規則第126条及び127条の規定により行われます。

この際お諮りします。会議規則第127条のうち、立会人を置く規定はこのたび準用しないこととしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆魚崎 勇委員長 御異議なしと認めそのように決定しました。

なお、この投票には委員長にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により副委員長の選出を行います。

議場の出入口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

◆魚崎 勇委員長 ただいまの出席委員数は31名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆魚崎 勇委員長 投票用紙の配付漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆魚崎 勇委員長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆魚崎 勇委員長 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名で記入のうえ、前列柳委員より順次投票願います。

〔投票〕

◆魚崎 勇委員長 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆魚崎 勇委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

◆魚崎 勇委員長 それでは開票を行います。

〔開票〕

◆魚崎 勇委員長 結果を御報告いたします。

投票総数 31 票、これは先のほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 30 票、無効投票 1 票。有効投票中、平野真理子委員 28 票、玉木裕一委員 1 票、石田憲太郎委員 1 票。以上のとおりであります。

したがって、平野真理子委員が副委員長に当選されました。

それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

〔平野真理子委員 登壇〕

◆平野真理子委員 ただいま、予算審査特別委員会の副委員長に選出いただきました平野真理子でございます。魚崎委員長を支え、スムーズな運営が出来ますよう頑張っております。そして、有意義な審議となります皆様活発な御意見を賜りますよう心からお願い申し上げます。どうぞよろしくをお願いいたします。

（拍手）

〔平野真理子委員 副委員長席へ〕

#### 分科会の設置及び審査区分について

◆魚崎 勇委員長 続きまして、分科会の設置及び審査区分についてお諮りしたいと思います。審査のため、4つの分科会を設置し、分科会の審査区分については、御手元に配付のとおりとしたいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆魚崎 勇委員長 御異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

#### 分科員の選任

◆魚崎 勇委員長 続きまして、分科員の選任を行います。分科員の選任につきましては、委員長において指名したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆魚崎 勇委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。分科員につきましては、御手元に配付のとおり指名します。

#### 分科会長、分科副会長の選任

◆魚崎 勇委員長 次に、分科会の会長及び副会長の選任を行います。本件につきましては、委員長が指名したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆魚崎 勇委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

総務企画分科会は、会長に砂田典男委員、副会長に長坂則翁委員。

福祉保健分科会は、会長に星見健蔵委員、副会長に秋山智博委員。

文教経済分科会は、会長に浅野博文委員、副会長に金田靖典委員。

建設水道分科会は、会長に勝田鮮二委員、副会長に加藤茂樹委員をそれぞれ指名いたします。

以上で、本日の日程は終了しました。本日はこれで閉会とします。

午前11時16分 閉会

# 予算審査特別委員会

日 時 令和5年2月20日（月）  
本会議終了後  
場 所 議場

## 日 程

- 1 開 会
- 2 委員長の互選
- 3 副委員長の互選
- 4 分科会の設置及び審査区分について
- 5 分科員の選任
- 6 分科会長、分科副会長の選任
- 7 閉 会